

施工説明書兼取扱説明書

この度は、ハンスグローエ製品をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。
この説明書は保証書付きですので、お読みになりました後もすぐ取り出せる場所に
大切に保管してください。

オーバーヘッドシャワー (アクサーシャワーシリーズ)

天付式 壁付式 天井埋込式

安全上の注意.....2

製品別目次.....6

施工方法.....18

お手入れ.....48

アフターサービス.....57

保証書.....裏表紙

お問合せ先.....裏表紙

初めに

施工方法

こんな時は

工事店様へのお願い

- 貴店名ならびに取付日を保証書にご記入の上、お客様にお渡しください。
取り付け後は、お客様にご使用方法及びお手入れ方法を十分にご説明ください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

安全上の注意

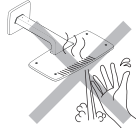
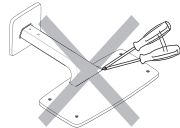
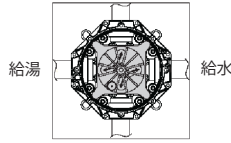
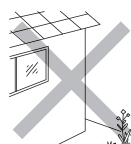
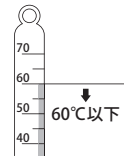
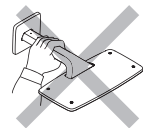
- 施工前に、この「安全上の注意」を良くお読みのうえ、正しく施工してください。
- ここに示した注意事項は状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、正常に作動することを確認してください。お客様に引き渡すときは、取扱説明書にそって使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- この施工説明書兼取扱説明書は、お客様で保管頂くように依頼してください。

記号の説明

 注意！	危険、注意
	この指示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。
	禁止行為
	該当する行為が禁止行為であることを示しています。
	分解禁止
	分解禁止を意味します。
	接触禁止
	該当する部品や部分に触れてはいけないことを示しています。
	指示（重要）
	該当する行為が記載されている指示に従って行われなければならないことを示しています。

必ずお守りください

 注意！	危険、注意 ご使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、下記の事項を厳守し、指示には必ず従ってください。
	禁止行為
	製品に強い力、特にぶら下がったり、衝撃を与えないでください。 故障や落下、水漏れの原因になります。
	60℃より高温で使用しないでください。 水栓の寿命が短くなり、破損や、やけど、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。
	屋外で使用しないでください。
	やけどのおそれがありますのでオーバーヘッドシャワーに、蒸気管を決して配管しないでください。 パッキンなどが損傷するおそれがありますので、オーバーヘッドシャワーを、サウナなどの中に取り付けしないでください。 取り付け場所を確認してください。
	分解禁止
	高温の湯を吐水時には吐水口に触れないでください。 やけど、けがなどのおそれがあります。 蛇口を開く前に温度設定を確認してください。
	接触禁止



必ずお守りください

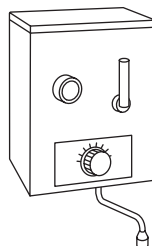


指示（重要）

オーバーヘッドシャワーを瞬間湯沸器と使用する場合、ハンスグローエのシャワーは、最適作動圧（下限値）の流圧を確保できる圧力制御方式および温度制御方式の瞬間湯沸器と組み合わせて使用することができます。

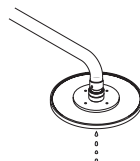
瞬間湯沸器をご使用の場合、給湯器の設定温度を使用温度より8～10℃高めに設定してください。

吐水量を絞って使用すると給湯器が着火しない場合があります。水量と設定温度を上げてください。



漏水のないよう、施工前に必ず給水栓を閉じてください。オーバーヘッドシャワーの破損原因になるおそれがありますので、施工前に必ず給水管のごみ、砂などを完全に洗い流してください。

オーバーヘッドシャワーをお使いの際は、散水板内に残水が含まれている可能性がある為、使いはじめの際は湯温を確認してから浴びてください。



技術仕様及び取付前のご注意

技術仕様

給水・給湯圧力	最低必要水圧	(推奨) 0.2MPa (器具 1 次側、流動圧)
	最高水圧	(推奨) 0.4MPa (器具 1 次側、流動圧)
使用最高温度		(推奨) 42℃以下
使用可能水質		上水道
使用環境温度	一般地用	1 ~ 40℃
用途		一般住宅用 (屋内)
※詳細は各製品の承認図をご確認ください。		

取付前に

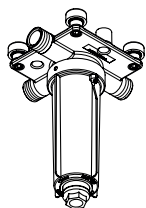
- 製品の取付前に、給水、給湯管のごみを、完全に洗い流してください。配管内にごみが詰まったまま、製品を取りつけますと、製品内部にごみが詰まり、吐水不良や、製品不具合を引き起こすことがあります。配管内の異物、ごみなどに起因する水栓の止水不良、吐水不良、サーモスタットの作動不良については、製品保証の対象外となります。
- 給水圧力が 0.4MPa を超える場合には、市販の減圧弁で 0.15 ~ 0.4MPa 程度に減圧してください。
- 電気温水器等と組み合わせる場合は、給湯圧力にご注意ください。給圧力が低いと、吐水量が不足し、水の勢いが十分に得られません。
- 水圧の調整や、点検作業を容易にするため、別途止水栓をご用意ください。
- 梱包前に通水検査をしていますので、製品内に水が残っている可能性があります。製品には問題ありません。

製品別目次

個々の製品の部品リスト / 部品図、施工完了図については、それぞれのページを参照ください。

天付式

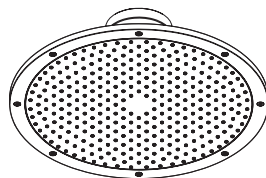
シーリングコネクター（埋込部）



製品品番 24010xxx

部品リスト
完成図 P8
P8

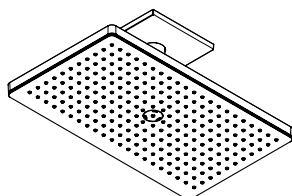
アクサーシャワー 350 天付式
オーバーヘッドシャワー



製品品番 26035xxx

部品リスト
完成図 P9
P9

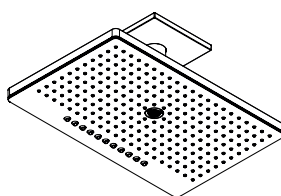
アクサーシャワー 天付式
オーバーヘッドシャワー 460/300 1 ジェット



製品品番 35277xxx

部品リスト
完成図 P10
P10

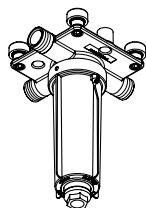
アクサーシャワー 天付式
オーバーヘッドシャワー 460/300 3 ジェット



製品品番 35281xxx

部品リスト
完成図 P11
P11

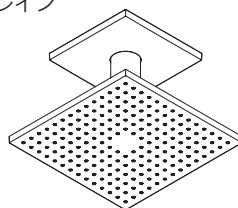
アクサーシャワー 埋込部 天付式
オーバーヘッドシャワー 300/300



製品品番 26434180

部品リスト
完成図 P12
P12

アクサーシャワー 天付式
オーバーヘッドシャワー 300/300 1 ジェット
パウダーレイン



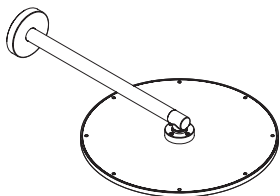
製品品番 35316xxx

部品リスト
完成図 P13
P13

個々の製品の部品リスト / 部品図、施工完了図については、それぞれのページを参照ください。

壁付式

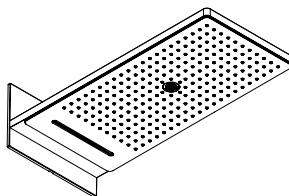
アクサーシャワー 350 壁付式
オーバーヘッドシャワー



製品品番 26034xxx

部品リスト P14
完成図 P14

アクサーシャワー
オーバーヘッドシャワー 250/580 3 ジェット

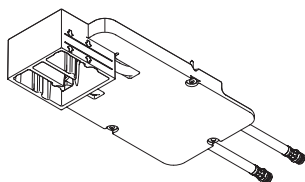


製品品番 35283xxx

部品リスト P15
完成図 P15

天井埋込式

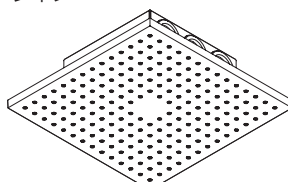
アクサーシャワー 埋込部 天井埋込式
オーバーヘッドシャワー 300/300



製品品番 35363180

部品リスト P16
完成図 P16

アクサーシャワー 天井埋込式
オーバーヘッドシャワー 300/300 1 ジェット
パウダーレイン



製品品番 35317xxx

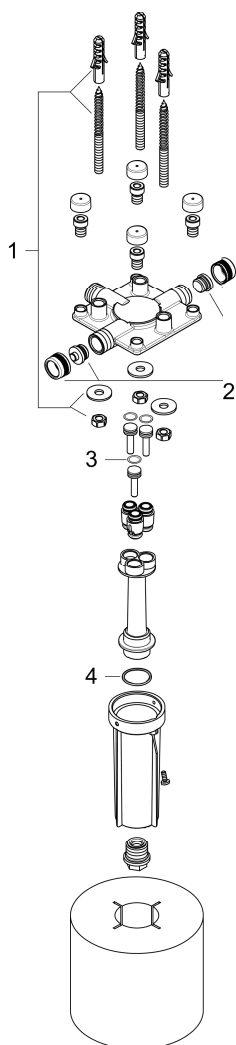
部品リスト P17
完成図 P17

部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：24010xxx

初めに

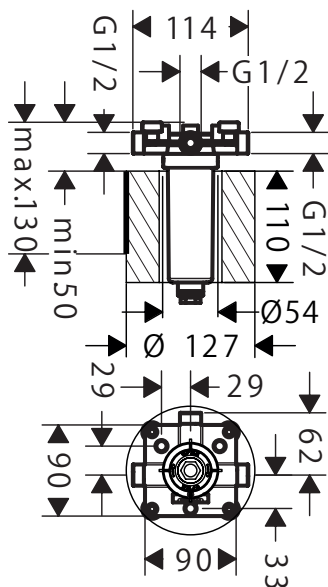
製品分解図



部品リスト

1	取付キット	97722000
2	プラグ	97568000
3	O リング (9 × 2)	98119000
4	O リング (24 × 2)	98388000

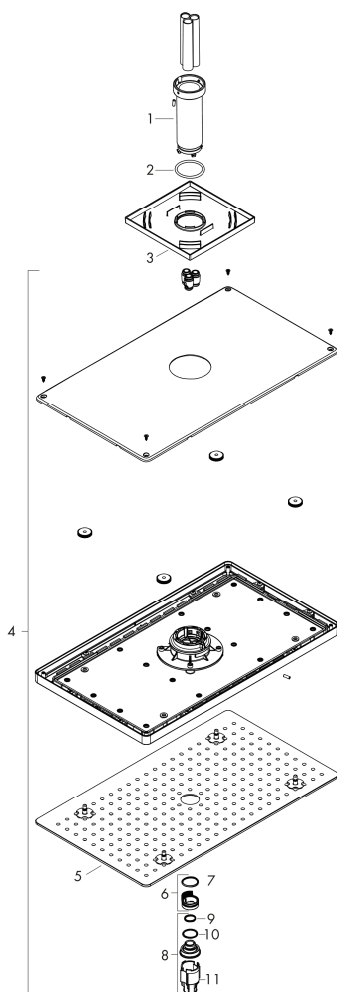
完成図



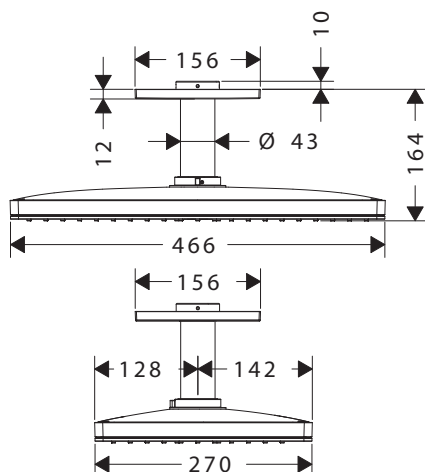
部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：35277xxx

製品分解図



完成図



部品リスト

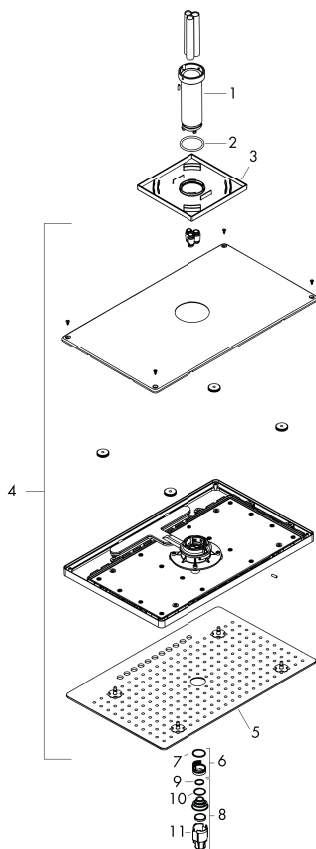
1	スリーブ	92709000
2	O リング (42 × 3.5)	92708000
3	エスカッション	92710000
4	シャワーヘッド	93205000
5	スプレーボディ	93206000
6	フィルター	92683000

7	O リング (24 × 2)	98388000
8	スプレインサート	93207000
9	O リング (15 × 2)	98163000
10	O リング (21 × 2)	98205000
11	特殊工具	92686000

部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：35281xxx

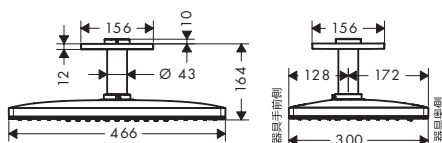
製品分解図



部品リスト

1	スリーブ	92709000
2	O リング (42 × 3.5)	92708000
3	エスカッション 155mm	92710000
4	シャワーヘッド	93209000
5	スプレイボディ	93210000
6	フィルター	92683000
7	O リング (24 × 2)	98388000
8	エアーレーター	92684000
9	O リング (15 × 2)	98163000
10	O リング (21 × 2)	98205000
11	特殊工具	92686000

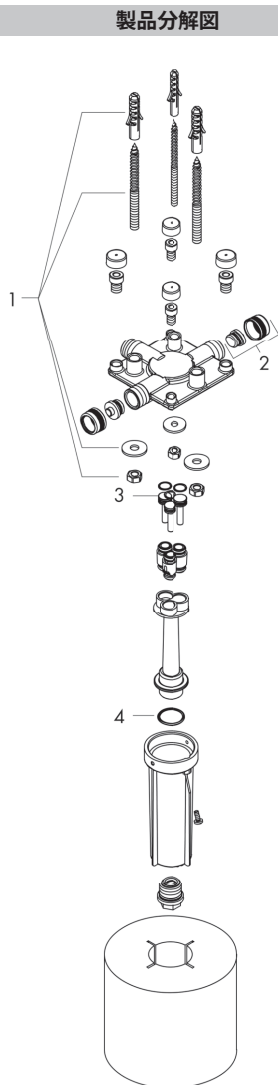
完成図



初めに

部品図 / 部品リスト 完成図

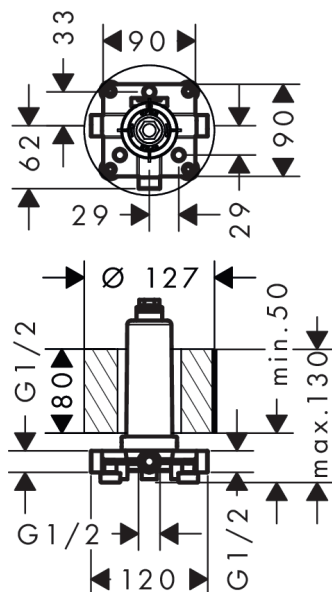
製品品番：26434xxx



部品リスト

1	取付キット	97722000
2	プラグ	97568000
3	O リング (9 × 2)	98119000
4	O リング (24 × 2)	98388000

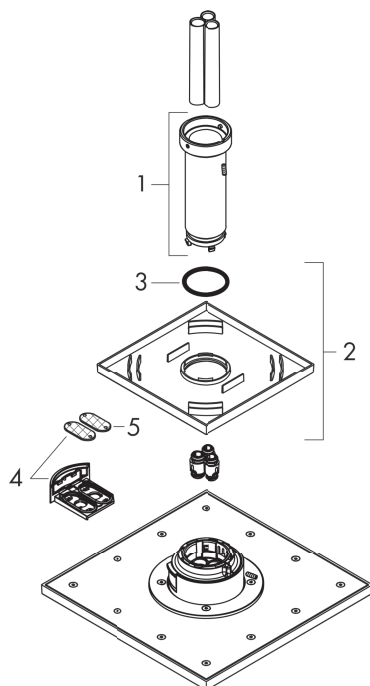
完成図



部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：35316xxx

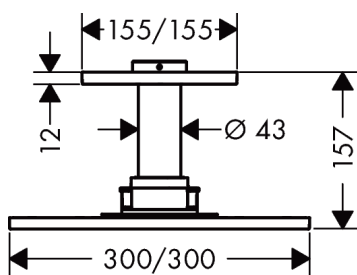
製品分解図



部品リスト

1	スリーブ	92709000
2	エスカッション 155/155	92710000
3	O リング (42 × 3.5)	92708000
4	メンテナンスユニット	93423000
5	フィルター	93402000

完成図

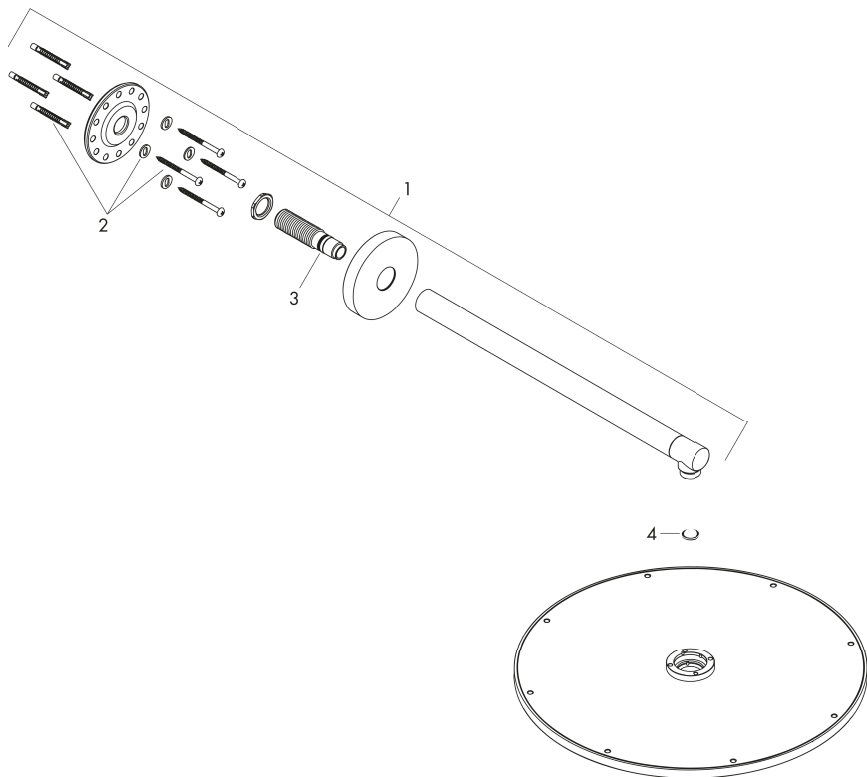


初めに

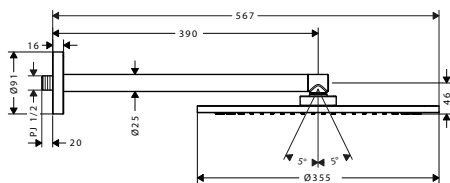
部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：26034xxx

製品分解図



完成図



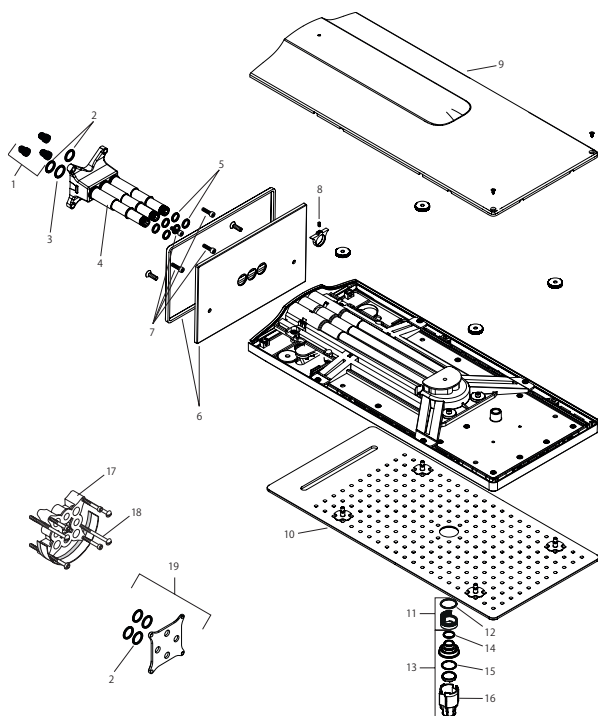
部品リスト

1		26431000
2	取付ビスセット	96179000
3	O リング (14 × 2)	98129000
4	フィルターパッキン	94246000

部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：35283xxx

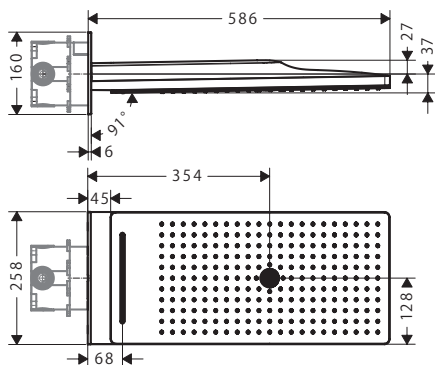
製品分解図



部品リスト

1	フィルター	98513000
2	Oリング (16 x 2)	98133000
3	Oリング (18 x 2)	98181000
4	取付ハウジング	95170000
5	Oリング (12 x 2)	98214000
6	エスカッション	92747000
7	取付ネジセット	96525000
8	固定ビス (M4 x 8)	97669000
9	カバー	92746000
10	スプレーボディ	93212000
11	フィルター	92683000
12	Oリング (24 x 2)	98388000
13	エアレーター	93211000
14	Oリング (15 x 2)	98163000
15	Oリング (21 x 2)	98205000
16	特殊工具	92686000
17	延長台座 25mm	13595000
18	取付ネジセット	97747000
19	パッキンセット	95521000

完成図

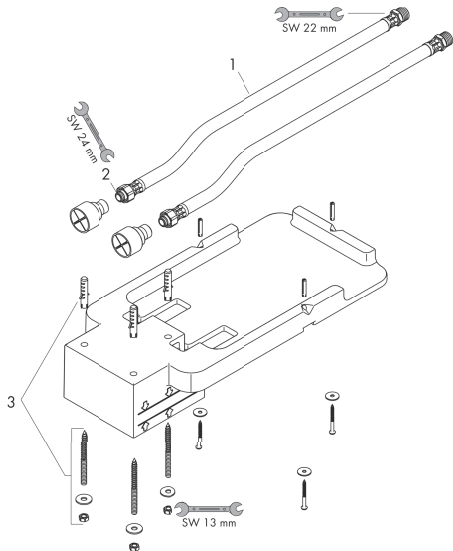


初めに

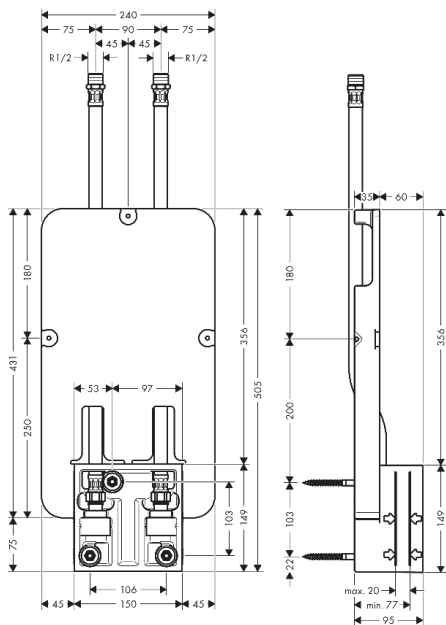
部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：35363xxx

製品分解図



完成図



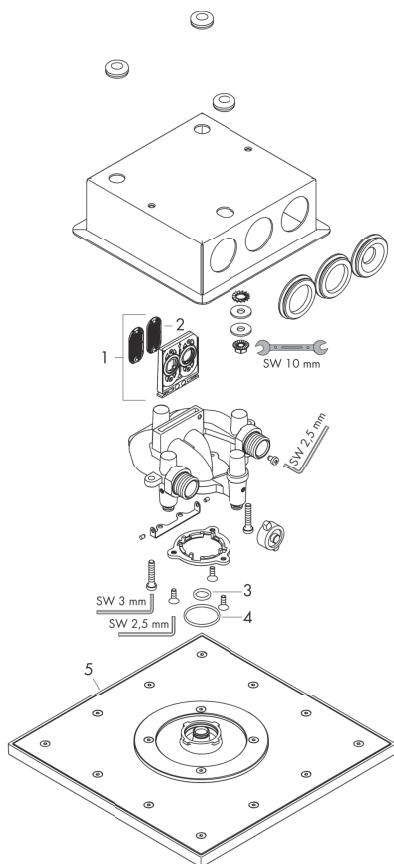
部品リスト

1	耐圧ホース	96565000
2	O リング (11 × 2)	98127000
3	取付キット	97722000

部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：35317xxx

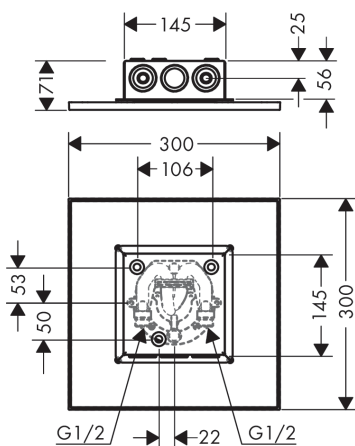
製品分解図



部品リスト

1	メンテナンスユニット	93423000
2	フィルター	93402000
3	O リング (11 × 2)	98127000
4	O リング (28 × 2)	98194000
5	シャワーパネル	93453000

完成図

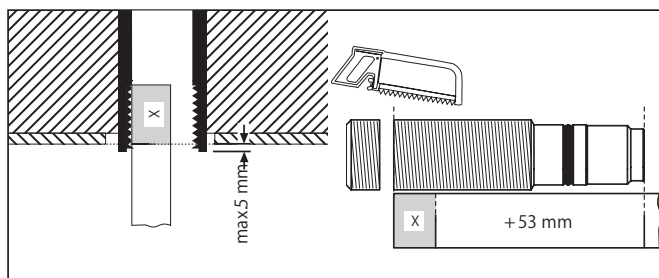


初めに

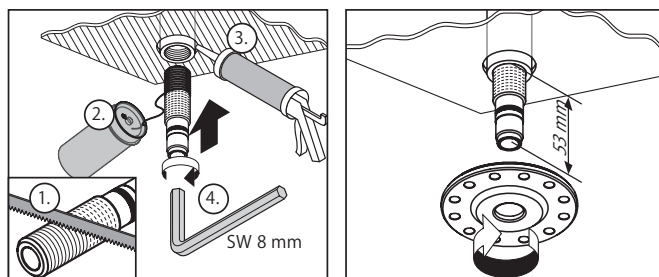
施工手順（天付式） ①②③

製品品番：26035xxx

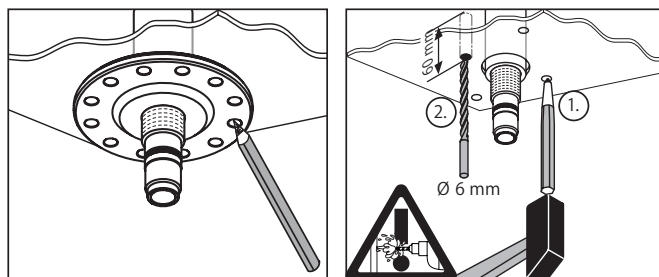
- ① ネジ込み度を考慮に入れて、スレッドを切断してください。（ $X + 53\text{mm}$ ）
 接続配管端部から壁仕上面までの距離を最大 5mm としてください。



- ② 天井の配管穴部を止水処理（コーキング等）を行い、スレッドにシールテープ等で止水処理をし、六角レンチ（ 8mm ）にて締め付けてください。
 取付板をスレッドに取り付けてください。

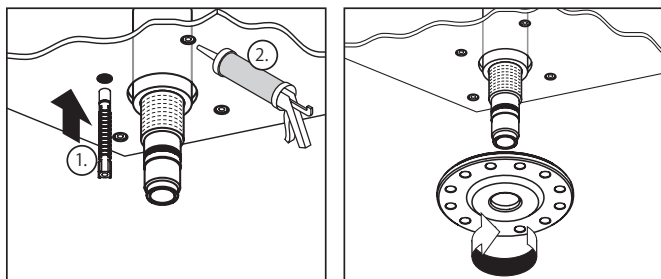


- ③ 取付穴の位置をけがいてください。
 取付板を一旦取外し、ドリル（ $\text{Ø}6$ ）で取付穴を開けてください。
 取付穴深さは 60mm に開けてください。

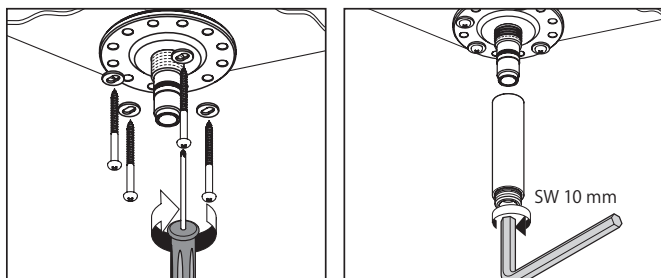


施工手順（天付式） ④⑤⑥

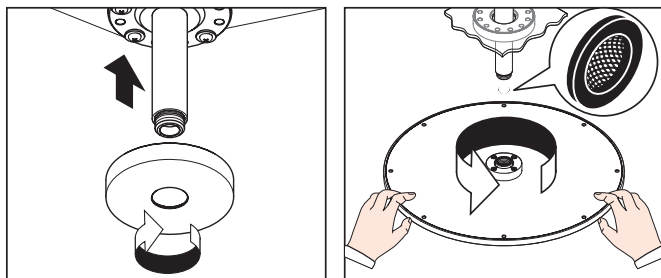
④取付穴を止水処理（コーキング等）を行い、取付板を取付けてください。



⑤取付板をビスで取付けてください。
六角レンチ（10mm）にてアダプターをスレッドに取付けてください。



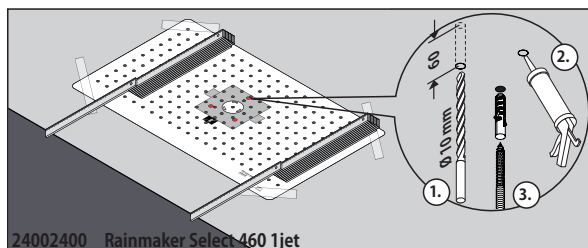
⑥エスカッションをはめ込み、オーバーヘッドシャワー本体を取付けてください。
フィルターパッキンを確認ください。



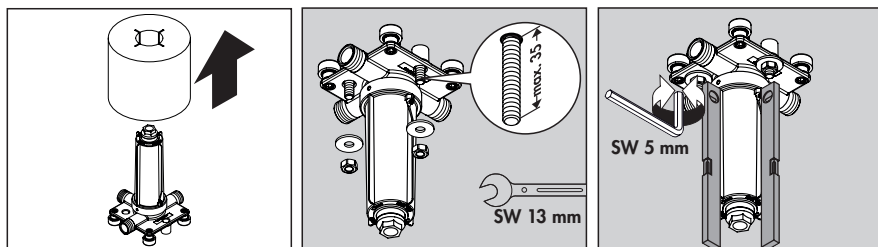
施工手順①②③

製品番号：24010xxx

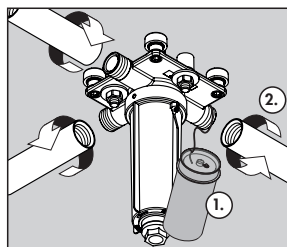
- ①同梱の型紙を使って、取付穴をけがいてください。
躯体に $\varnothing 10\text{mm}$ のドリルで取付穴（60mm）を開けてください。
取付穴を止水処理（コーキング等）の上、アンカーボルトを取付けてください。



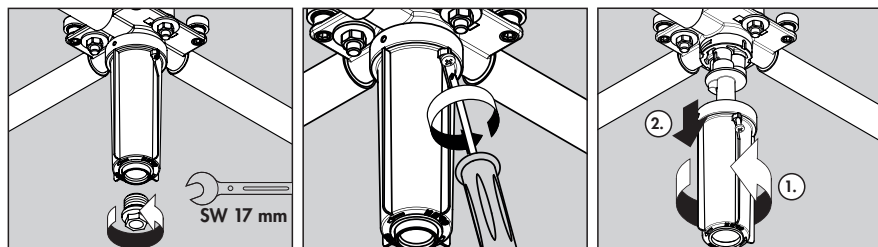
- ②発砲スチロール養生材を取外してください。
本体をアンカーボルトに差し込み、固定してください。
アンカーボルトは、35mm 以下になるようにねじ込んでください。
六角レンチ（5mm）を用いて、高さ調節をしてください。



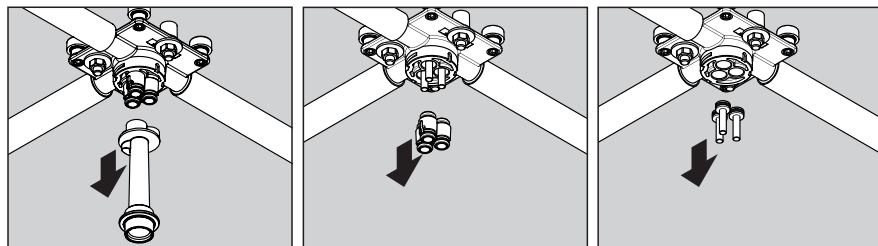
- ③シールテープ等で止水処理をし、配管を接続してください。



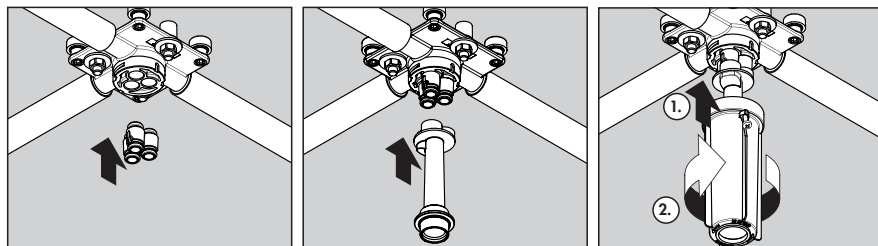
- ④ボックスの樹脂ナットを取外してください。
 ボックスの木ネジを取外してください。
 ボックスを回転させ引き抜き、取外してください。



- ⑤ウォーターガイドボックスを取外してください。
 ウォーターガイドを取外してください。
 プラグ (3 本) を取外してください。



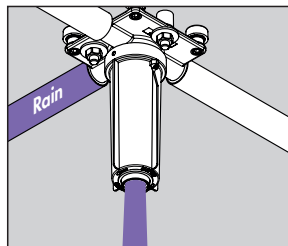
- ⑥ウォーターガイドを再取付けしてください。
 ウォーターガイドボックスを再取付けしてください。
 ボックスを再取付けしてください。



施工手順⑦⑧⑨

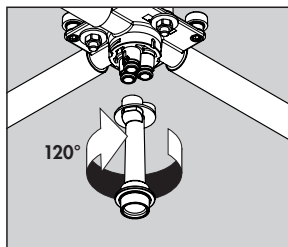
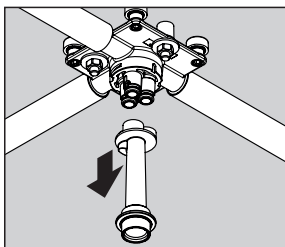
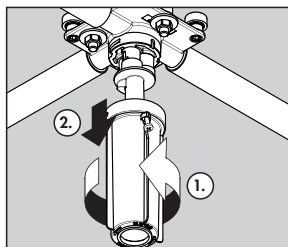
⑦水出しを行い、配管の清掃を行ってください。

※配管清掃を各1個毎行います。



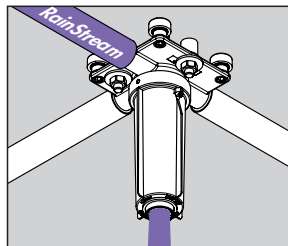
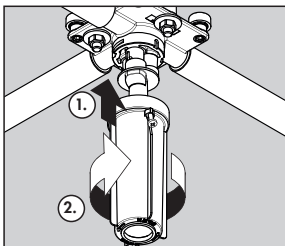
⑧ボックスを取外してください。

ウォーターガイドボックスを取外し、120°回転させ再取付けしてください。



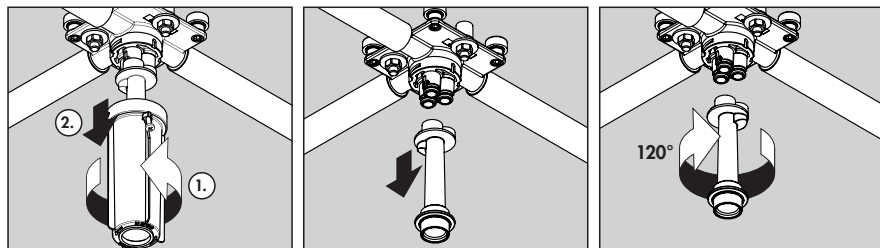
⑨ボックスを再取付けしてください。

水出しを行い、配管の清掃を行ってください。



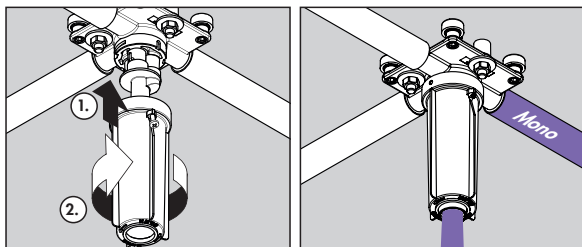
⑩ボックスを取外してください。

ウォーターガイドボックスを取外し、120°回転させ再取付けしてください。



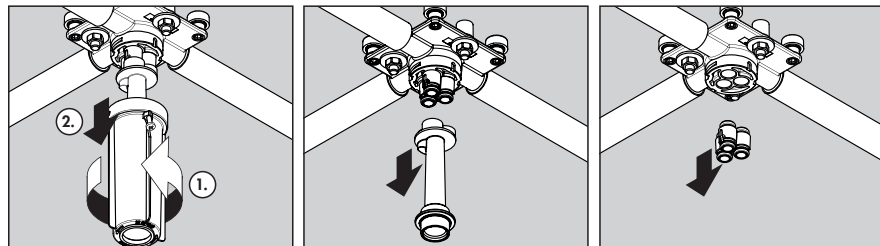
⑪ボックスを再取付けしてください。

水出しを行い、配管の清掃を行ってください。

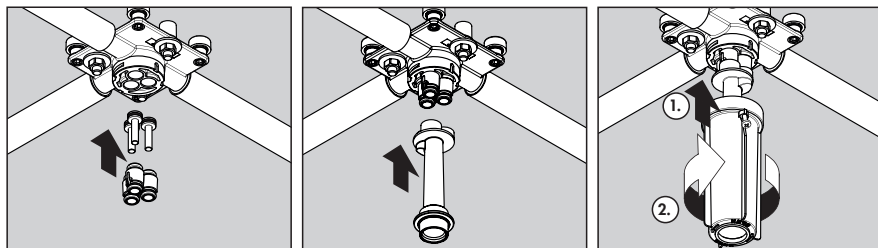


⑫ボックスを取外してください。

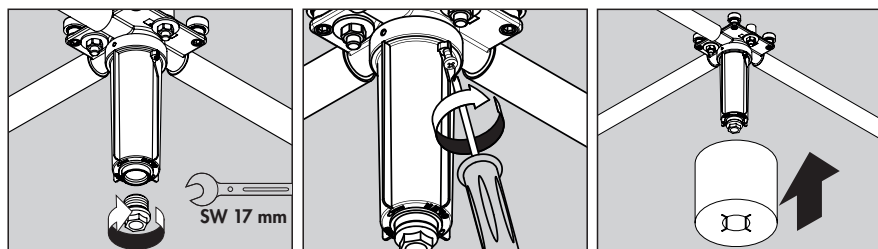
ウォーターガイドボックス、ウォーターガイドを取外してください。



- ⑬ プラグ (3 本)、ウォーターガイドを再取付けしてください。
ウォーターガイドボックス、ボックスを再取付けしてください。



- ⑭ ボックスに樹脂ナット、木ネジを再取付けしてください。
発砲スチロール養生材を再取付けしてください。

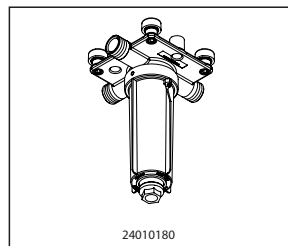


施工手順①②③

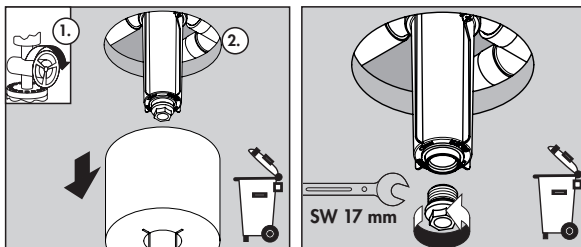
製品番号：35277xxx, 35281xxx

①施工事前準備

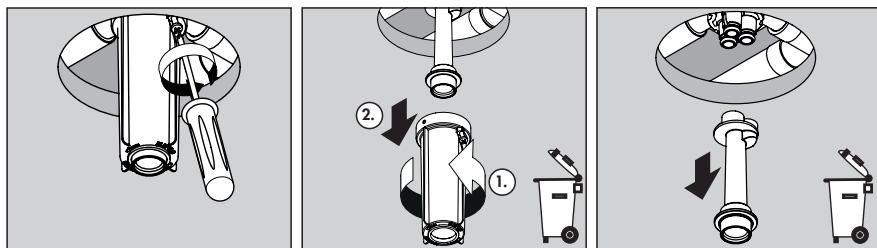
- ・接続に関しては、埋込部（24010xxx）との接続となりますので、詳細は埋込部の施工手順にてご確認ください。



- ## ②埋込部の発砲スチロール養生材を取外し、ハキしてください。
- ボックスの樹脂ナットを取外し、ハキしてください。

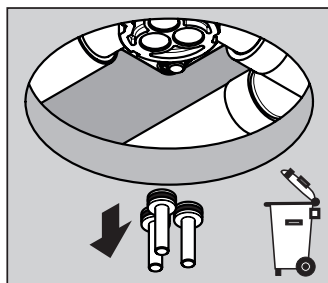
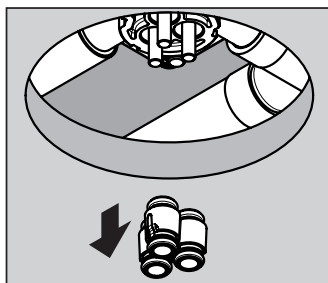


- ## ③ボックスの木ネジを取外し、回転させ引き抜き、取外してハキしてください。
- ウォーターガイドボックスを取外し、ハキしてください。

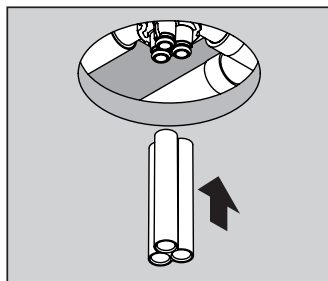
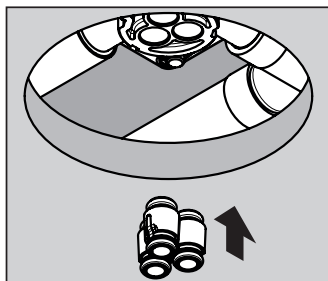


施工手順④⑤⑥

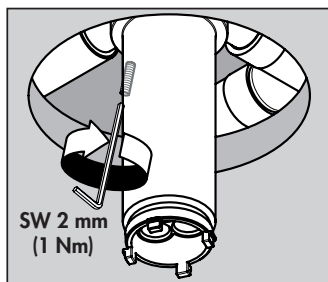
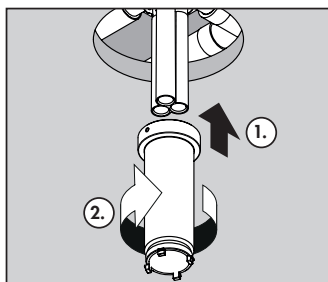
- ④埋込部のウォーターガイドを取外してください。
プラグ（3本）を取外し、ハキしてください。



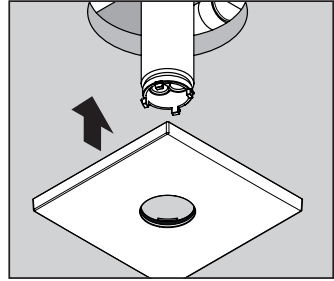
- ⑤ウォーターガイドを再取付けしてください。
化粧部のウォーターガイドボックスを取付けてください。



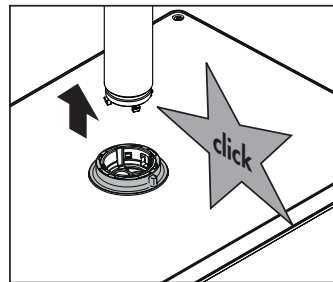
- ⑥化粧部のスリーブを差し込み、回転させて取付けてください。
六角レンチ（2mm）を用いて、ビスを締付けてください。



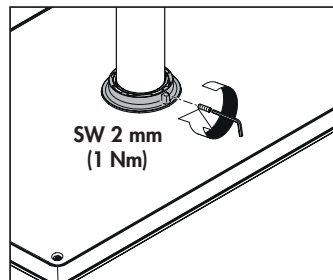
⑦エスカッションを差し込み取付けてください。



⑧シャワーヘッド本体をスリーブにはめ込み取付けてください。



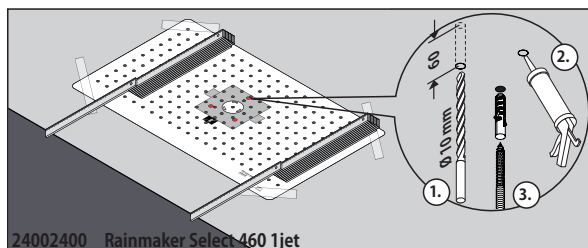
⑨六角レンチ（2mm）を用いて、ビスを締め付けてください。



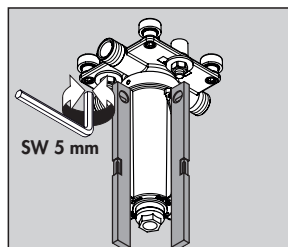
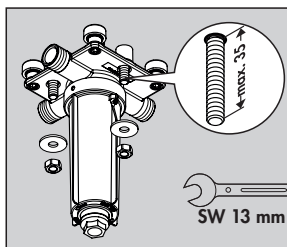
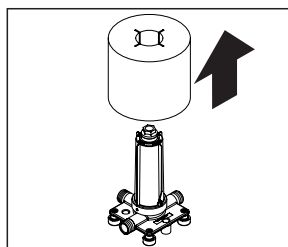
施工手順①②③

製品番号：26434xxx

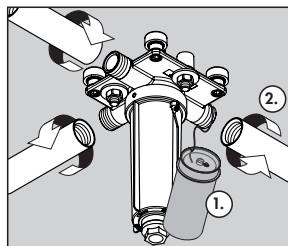
- ①同梱の型紙を使って、取付穴をけがいてください。
躯体に $\phi 10\text{mm}$ のドリルで取付穴（60mm）を開けてください。
取付穴を止水処理（コーキング等）の上、アンカーボルトを取付けてください。



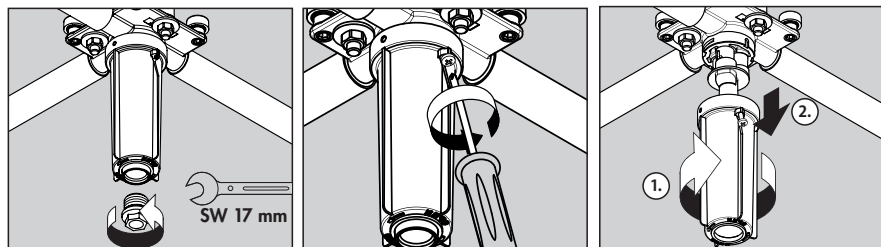
- ②発砲スチロール養生材を取外してください。
本体をアンカーボルトに差し込み、固定してください。
アンカーボルトは、35mm 以下になるようにねじ込んでください。
六角レンチ（5mm）を用いて、高さ調節をしてください。



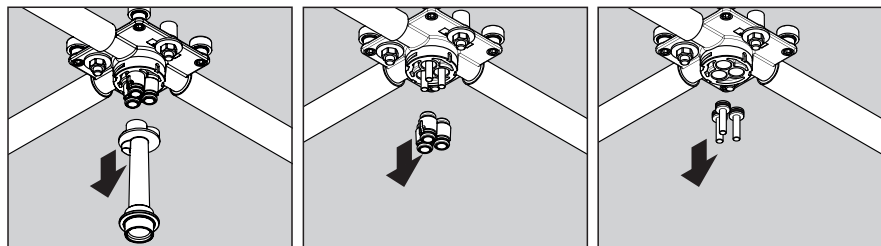
- ③シールテープ等で止水処理をし、配管を接続してください。



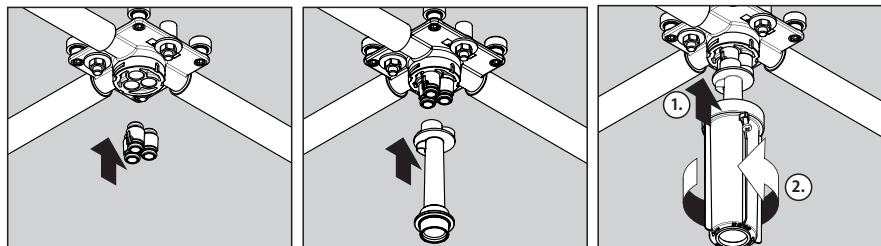
- ④ボックスの樹脂ナットを取外してください。
 ボックスの木ネジを取外してください。
 ボックスを回転させ引き抜き、取外してください。



- ⑤ウォーターガイドボックスを取外してください。
 ウォーターガイドを取外してください。
 プラグ (3 本) を取外してください。



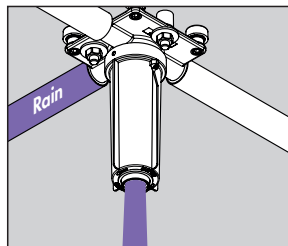
- ⑥ウォーターガイドを再取付けしてください。
 ウォーターガイドボックスを再取付けしてください。
 ボックスを再取付けしてください。



施工手順⑦⑧

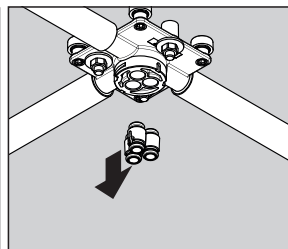
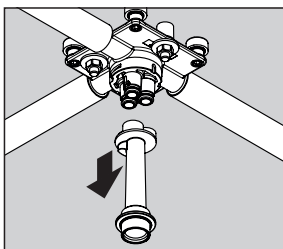
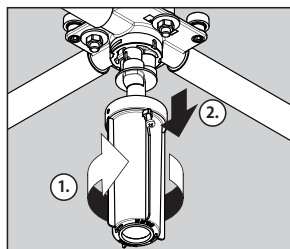
⑦水出しを行い、配管の清掃を行ってください。

※配管清掃を各1個毎行います。

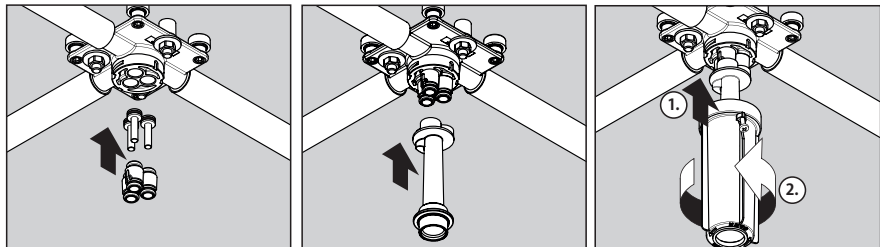


⑧ボックスを取外してください。

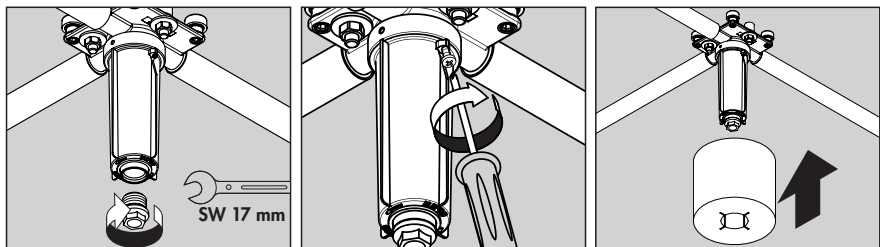
ウォーターガイドボックスを取外し、ウォーターガイドを取外してください。



- ⑨プラグ (3 本)、ウォーターガイドを再取付けしてください。
ウォーターガイドボックス、ボックスを再取付けしてください。



- ⑩ボックスに樹脂ナット、木ネジを再取付けしてください。
発砲スチロール養生材を再取付けしてください。

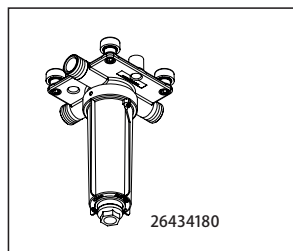


施工手順①②③

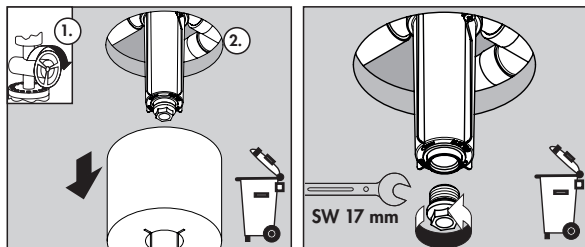
製品番号：35316xxx

①施工事前準備

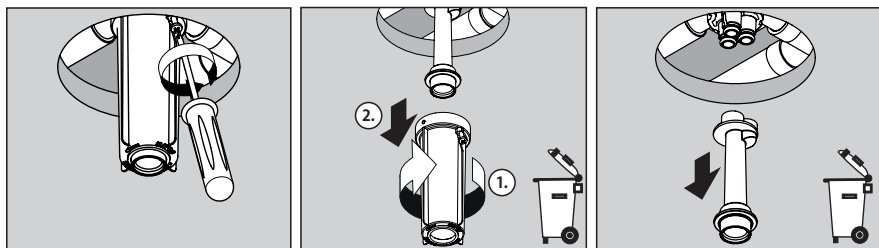
- ・接続に関しては、埋込部（26434xxx）との接続となりますので、詳細は埋込部の施工手順にてご確認ください。



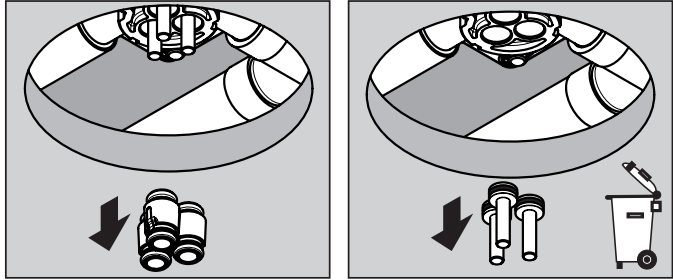
- ## ②埋込部の発砲スチロール養生材を取外し、ハキしてください。
- ボックスの樹脂ナットを取外し、ハキしてください。



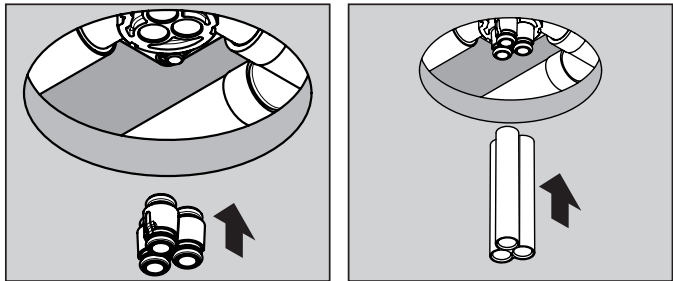
- ## ③ボックスの木ネジを取外し、回転させ引き抜き、取外してハキしてください。
- ウォーターガイドボックスを取外し、ハキしてください。



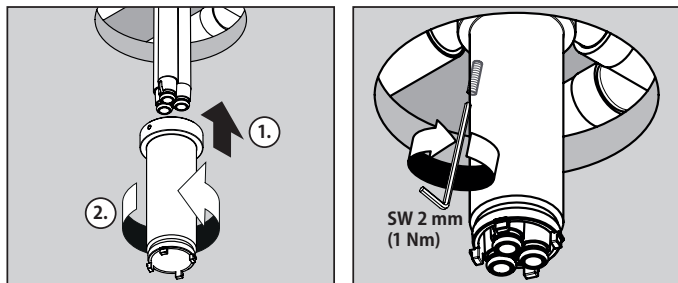
- ④埋込部のウォーターガイドを外してください。
プラグ（3本）を外し、ハキしてください。



- ⑤ウォーターガイドを再取付けしてください。
化粧部のウォーターガイドボックスを取付けてください。

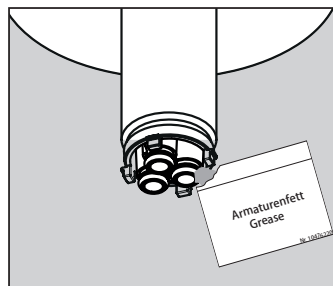
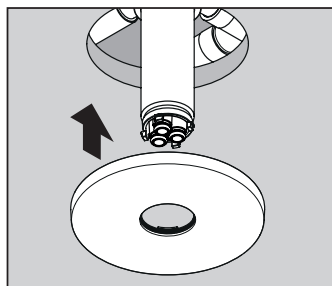


- ⑥化粧部のスリーブを差し込み、回転させて取付けてください。
六角レンチ（2mm）を用いて、ビスを締付けてください。

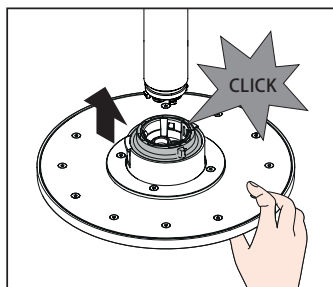


施工手順⑦⑧⑨

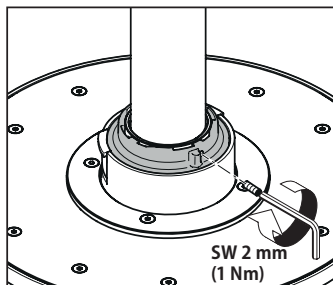
- ⑦・エスカッションを差し込み取付けてください。
・Oリングにシリコングリスを塗布してください。



- ⑧シャワーヘッド本体をスリーブにはめ込み取付けてください。



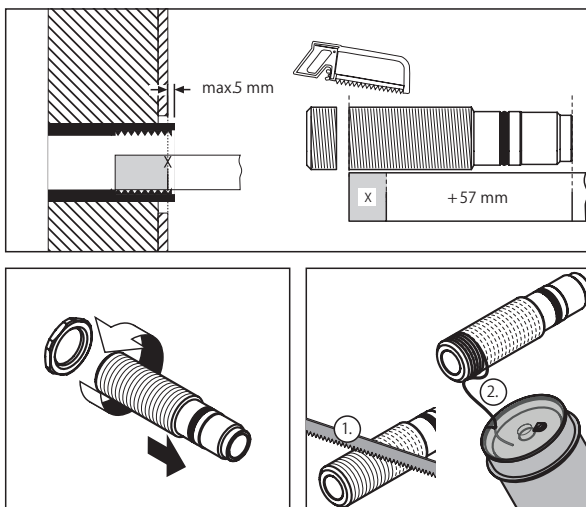
- ⑨六角レンチ（2mm）を用いて、ビスを締め付けてください。



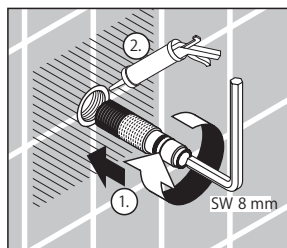
施工手順（壁付式） ①②③

製品番号：26034xxx

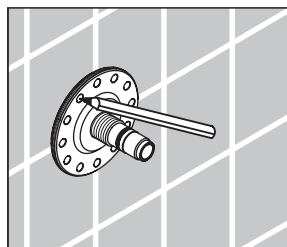
- ①ネジ込み代を考慮に入れて、スレッドを切断してください。（ $X + 57\text{mm}$ ）
接続配管端部から壁仕上面までの距離を最大 5mm としてください。
スレッドからナットをはずし、スレッドを切断後シールテープ等で止水処理をしてください。



- ②配管穴部を止水処理（コーキング等）を行い、六角レンチ（8mm）にてスレッドを取付け
てください。



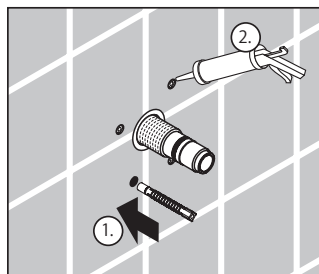
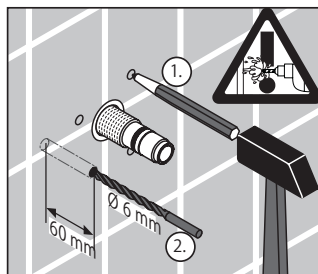
- ③取付板をスレッドに取付け、取付穴の位置をけがいてください。



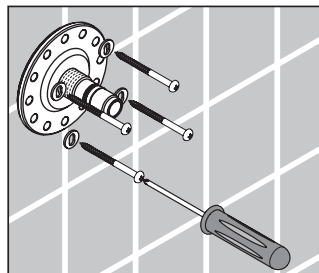
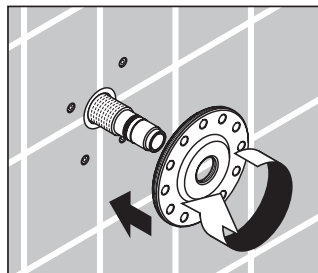
施工手順（壁付式） ④⑤⑥

④取付板を一旦取外し、ドリル（ $\phi 6$ ）で取付穴を開けてください。

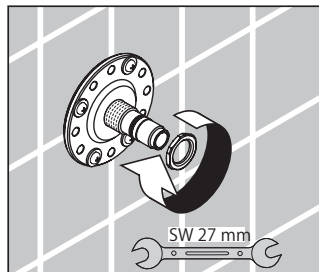
取付穴深さは 60mm に開けてください。取付穴部の止水処理（コーキング等）を行い、ビスアンカーを取付けてください。



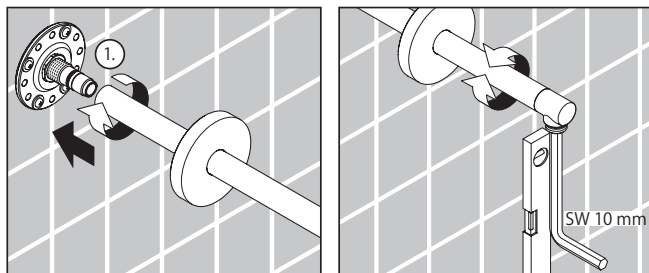
⑤取付板をスレッドにはめ込み、ビスで取付けてください。



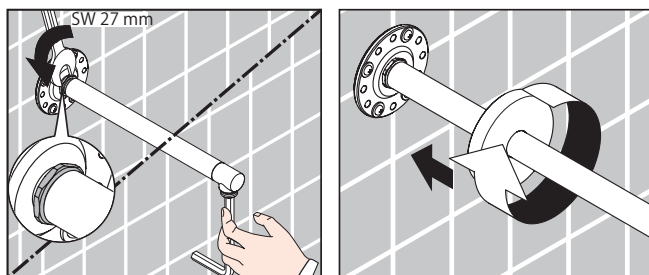
⑥ナットをスパナでスレッドにはめ込んでください。



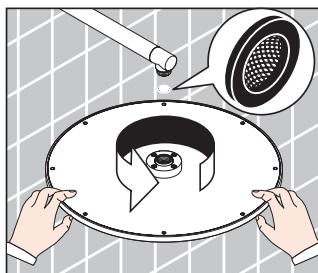
- ⑦シャワーアームをスレッドに取付けてください。
シャワー吐水口が垂直になるように調整してください。



- ⑧シャワーアームをナットで固定し、エスカッションを取付けてください。



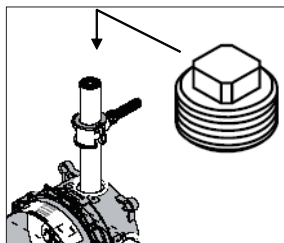
- ⑨オーバーヘッドシャワー本体をシャワーアームに取付けてください。
フィルターパッキングを確認ください。



施工手順

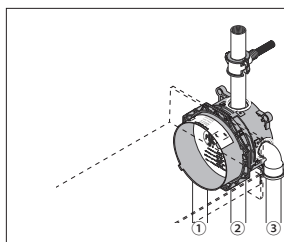
施工事前準備 (35283xxx)

- ① 接続に関しては iBOX(01800xxx) との接続となりますので、詳細は iBOX の施工説明書にてご確認ください。
また、iBOX 取り付けの際は右図のように配管を壁面に固定してプッシュにて配管を塞いでください。

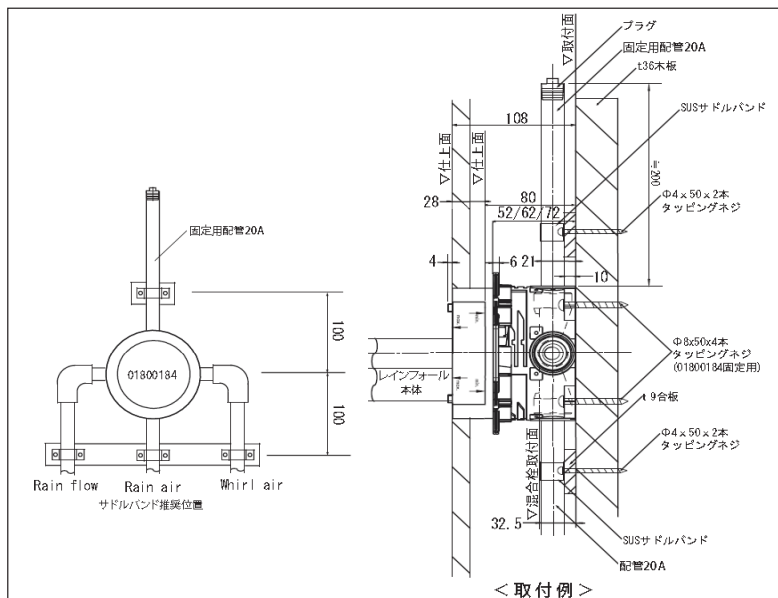


- ② 右図のように、配管接続位置がシャワーの出方によって異なります。接続位置に注意して各接続部に接続してください。

(例)

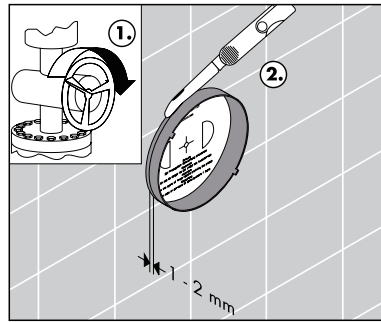


- ③ i-BOX 取付時に下記の図を参考に取り付けて施工を行ってください。

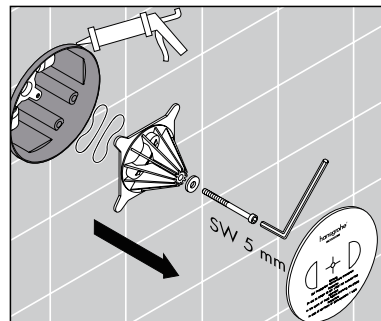


取付 (35283xxx)

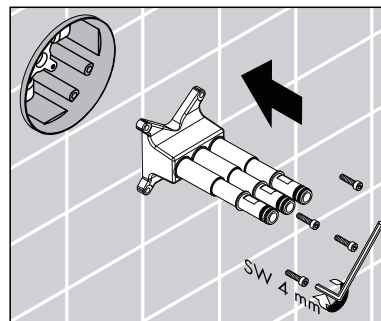
- ①止水栓を全閉し、埋込部を右記の寸法
(1 - 2mm 以内) で切断してください。



- ②仕上面と iBox との取り合い周囲を止水処理してください。
洗淨ブロックを取り除いてください。その際、異形パッキンを忘れずに取り除いてください。



- ③配管ブロックを取り付けてください。

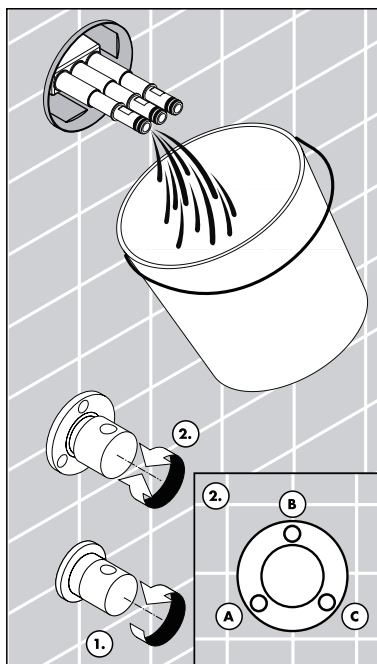


- ④化粧部を取り付ける前に切替バルブを切り替えて各配管の清掃を行ってください。

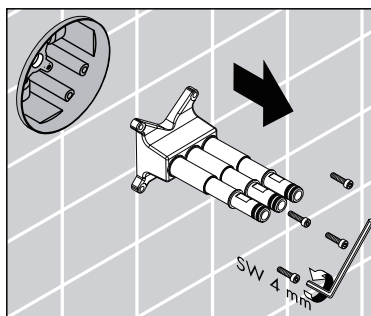


注意

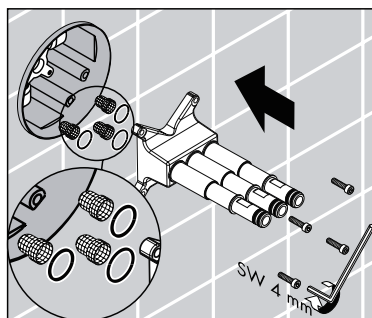
配管内の異物、ごみなどに起因する製品の止水不良、吐水不良等の作動不良については、製品保証の対象外となります。



- ⑤配管ブロックを取り外してください。



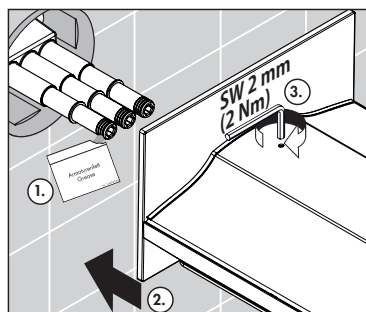
- ⑥ストレーナーと O リングを取り付けた後、配管ブロックを取り付けてください。



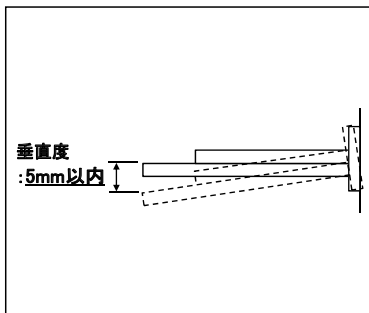
- ⑦化粧部を取り付けてください。



化粧部（約 10 kg）が重い為
取り付け時には、十分ご注意ください。



取り付け時には、右記の寸法内
（垂直度）に取り付いているか必ず
確認してください。



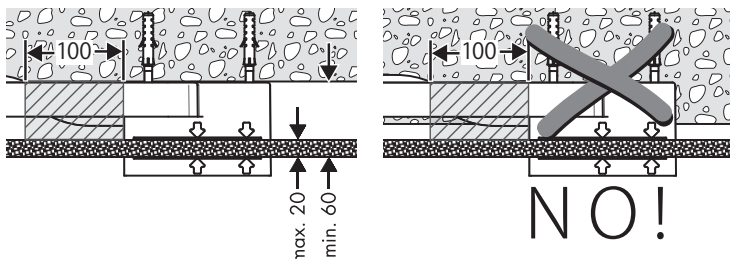
施工手順（天井埋込式） ①②

製品番号：35363xxx

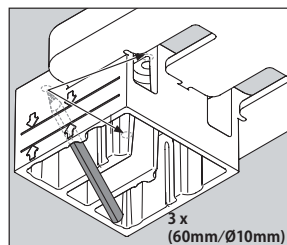
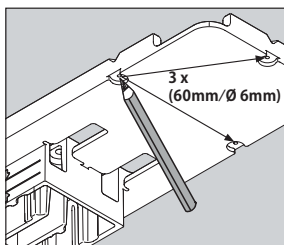


指示（重要）

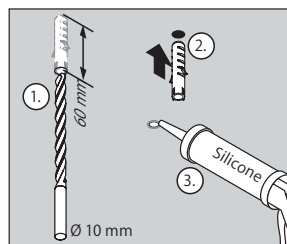
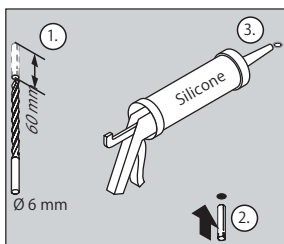
天井仕上げ板厚みは 20mm 以下としてください。
天井仕上げ面から取付けキット取付面まで 60mm 以上確保してください。
取付けキット側面の天井仕上げ面を 100mm 平滑面を確保してください。



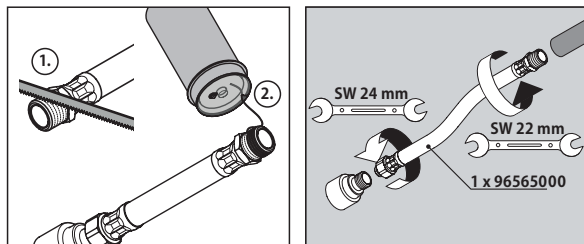
- ①・埋込部を用いて、取付穴をけがいてください。
($\phi 6\text{mm}$ 用穴 3 ケ、 $\phi 10\text{mm}$ 用穴 3 ケ)



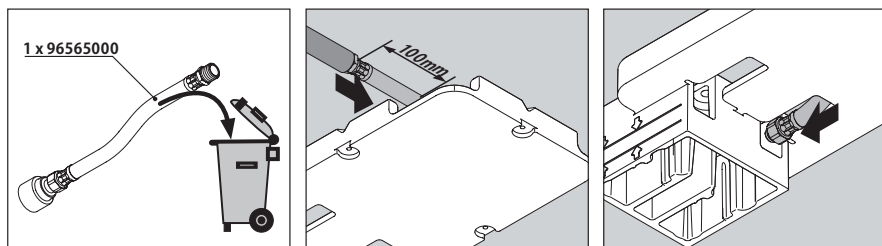
- ②・射体に $\phi 6\text{mm}$ 及び $\phi 10\text{mm}$ のドリルで取付穴（60mm）を各々 3 ケ開けてください。



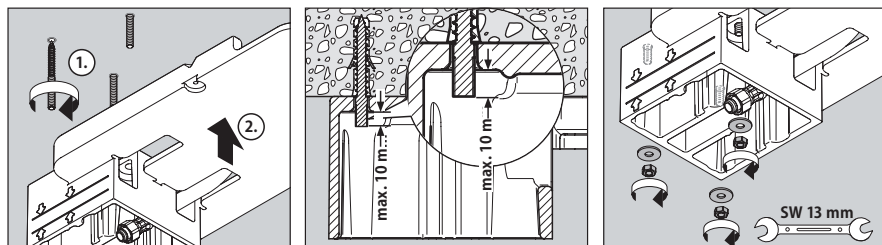
- ③・耐圧ホースにシールテープ等で止水処理をし、配管に接続してください。



- ④・使用しない右側の耐圧ホースをハキしてください。
 ・使用する耐圧ホースを埋込部本体より 100mm 出るように調整し、片方を埋込部本体に接続してください。

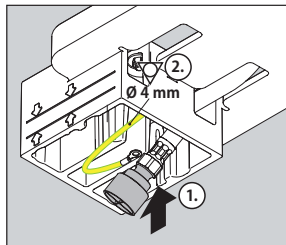
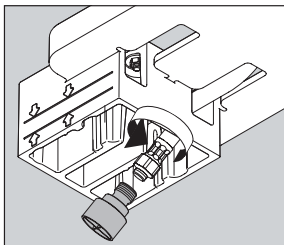
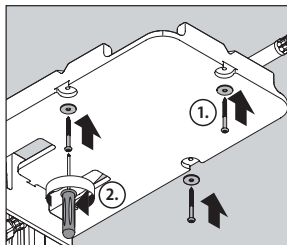


- ⑤・取付ボルトを取付けてください。
 ・取付ボルト前出を埋込部底部より 10mm 以下になるように調整してください。
 ・取付ボルトにナットを取付けてください。



施工手順⑥

- ⑥・埋込部本体の片側をビスで取付けてください。
・耐圧ホース片側に接続プラグを取付けてください。

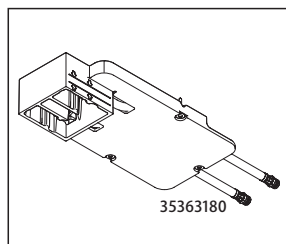


施工手順（天井埋込式） ①②③

製品番号：35317xxx

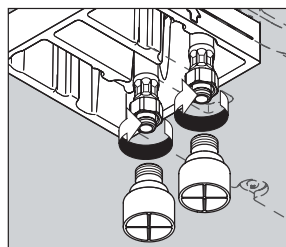
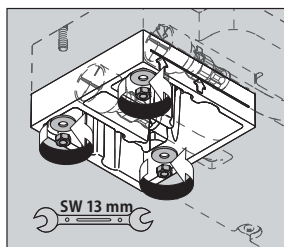
①施工事前準備

- ・接続に関しては、埋込部（35363xxx）との接続となりますので、詳細は埋込部の施工手順にてご確認ください。



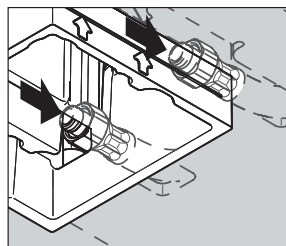
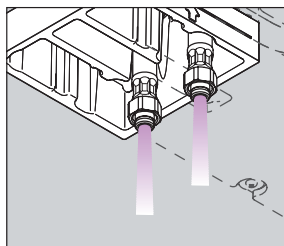
②・埋込部取付キットのナットを取外してください。

- ・耐圧ホースのプラグを取外してください。



③・通水をし、配管の清掃を行ってください。

- ・ホースを取付キットの中へ戻してください。

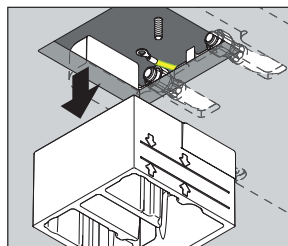
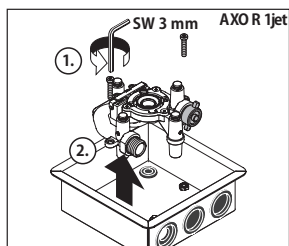


注意

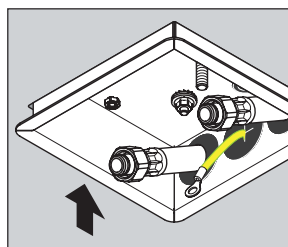
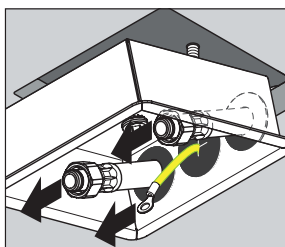
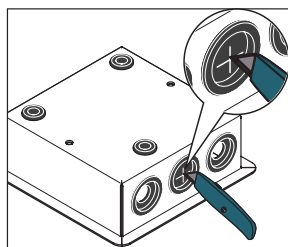
配管内の異物、ごみなどに起因する製品の止水不良については、製品保証の対象外となります。

施工手順④⑤⑥

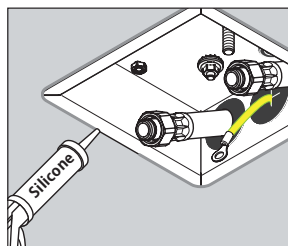
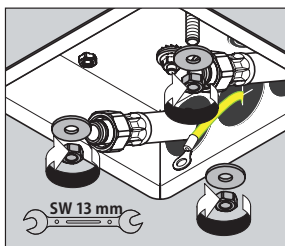
- ④・3mm の六角レンチにて、シャワーヘッド内部金具をボックスより取外してください。
 ・埋込部取付キットを取外してください。



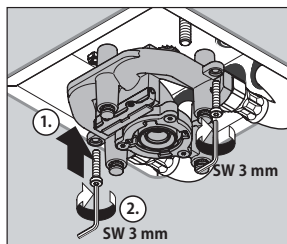
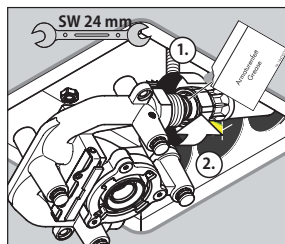
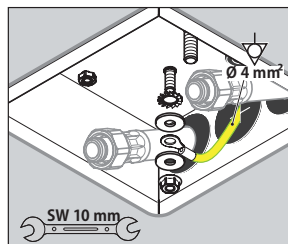
- ⑤・シャワーヘッドボックスの中央穴に切り込みを入れ、ワイヤーを通してください。
 ・ボックス左側穴に耐圧ホースを通し、天井へはめ込んでください。



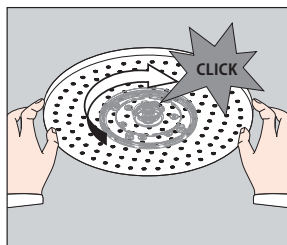
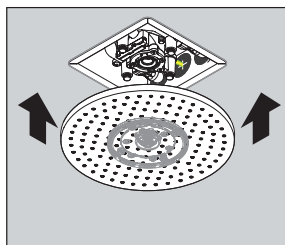
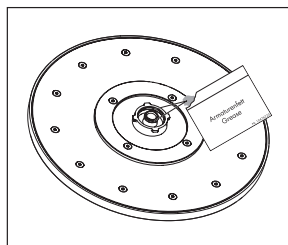
- ⑥・取付ボックスをナットで取付けてください。
 ・天井の貫通部と取付ボックスの隙間には、シリコンコーキング剤を注入し、止水処理を行ってください。



- ⑦・ワイヤーの先端をボックスのボルトにナットで取付けてください。
- ・耐圧ホースプラグを内部金具に接続してください。
 - ・シャワーヘッド内部金具を六角レンチ 3mm にてボックスに取付けてください。

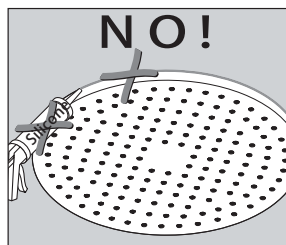


- ⑧・シャワーヘッドプレート取付け部にシリコングリスを塗布してください。
- ・シャワーヘッドプレートを取付けてください。
 - カチッと音がするまで右へ回してください。



注意

シャワープレートの回りをコーキングしないでください。



お手入れ

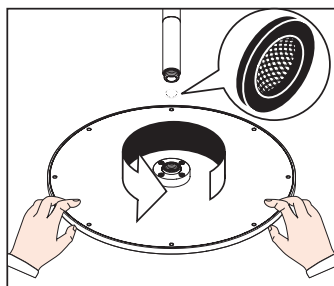
製品品番：26034xxx, 26035xxx



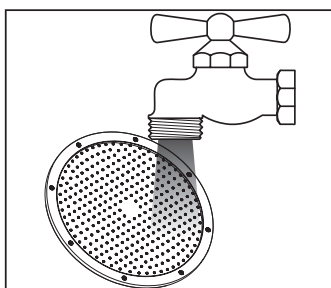
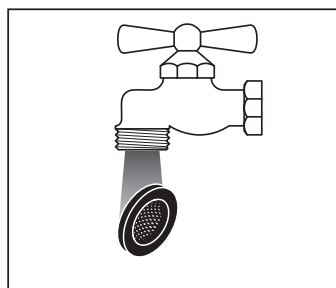
指示（重要）

定期的に、配管周りを点検し、水漏れや、がたつきがないか確認してください。製品に使われている部品の一部は、経年により劣化・摩耗するものがあります。

- ・オーバーヘッドシャワー本体を取外してください。



- ・オーバーヘッドシャワー本体及びフィルターを清掃してください。



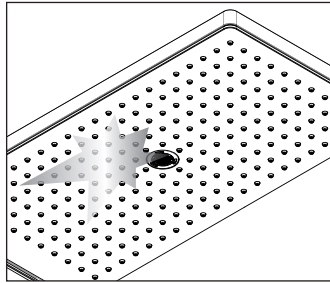
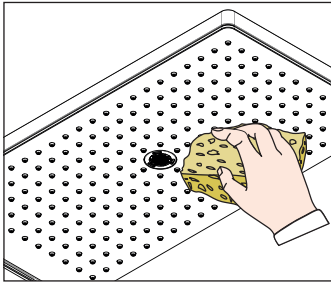
製品品番：35283xxx



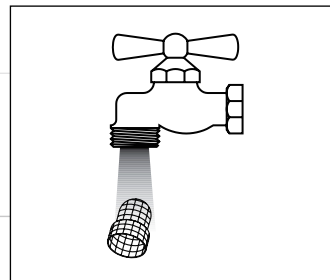
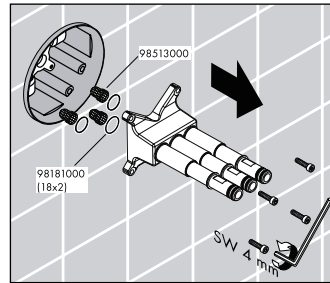
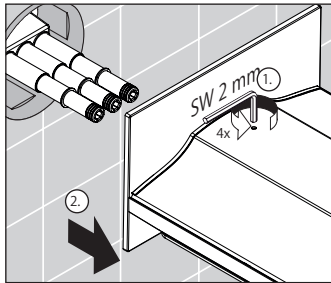
指示（重要）

定期的に、配管周りを点検し、水漏れや、がたつきがないか確認してください。製品に使われている部品の一部は、経年により劣化・摩耗するものがあります。

・必要に応じて、中性洗剤等を使って表面のカルキ等を清掃してください。



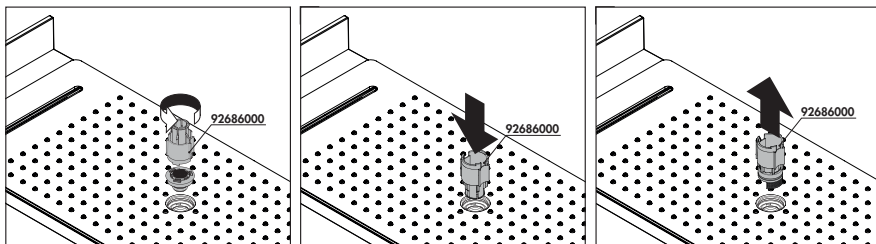
・化粧部を取り外して中のストレーナーを清掃してください。



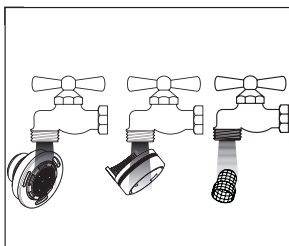
こんな時は

お手入れ

- ・特殊工具を用いてエアレーター及びフィルターを取外してください。



- ・エアレーター及びフィルターを清掃してください。



製品品番：35277xxx, 35281xxx

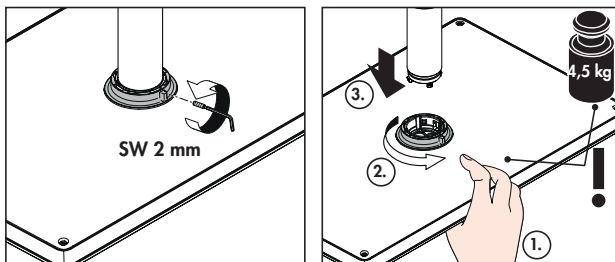


指示（重要）

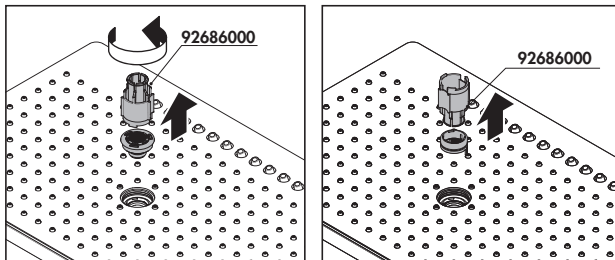
定期的に、配管周りを点検し、水漏れや、がたつきがないか確認してください。製品に使われている部品の一部は、経年により劣化・摩耗するものがあります。

六角レンチ（2mm）を用いてビスを取外してください。

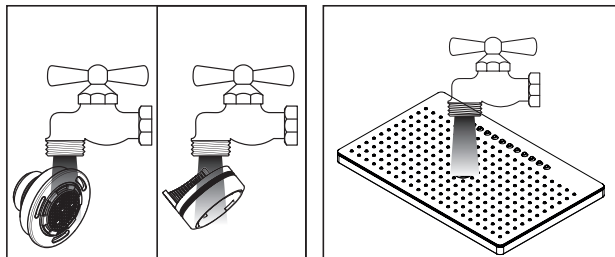
取付部を回し、シャワーヘッドを引き抜いてください。



特殊工具を用いて、エアレーター及びフィルターを取外してください。



シャワーヘッド本体及びエアレーター・フィルターを清掃してください。



こんな時は

お手入れ

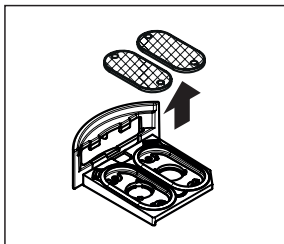
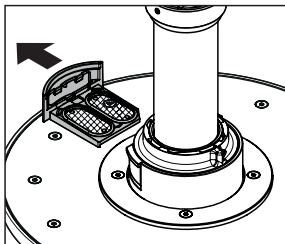
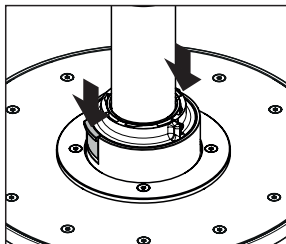
製品品番：35316xxx



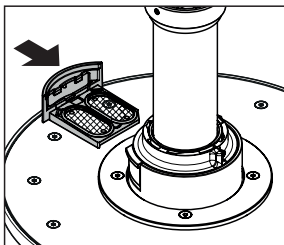
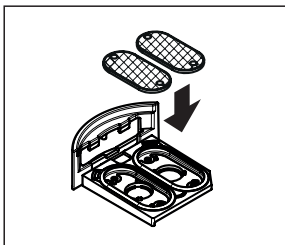
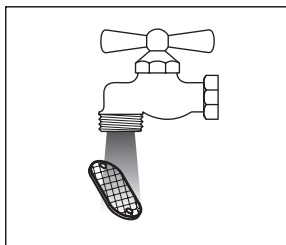
指示 (重要)

定期的に、配管周りを点検し、水漏れや、がたつきがないか確認してください。製品に使われている部品の一部は、経年により劣化・摩耗するものがあります。

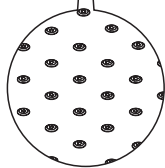
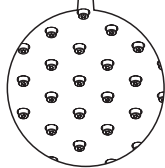
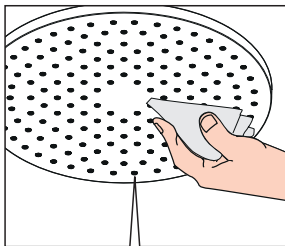
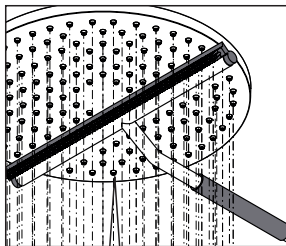
- ・シャワーヘッド裏側の両サイドにあるメンテナンスユニットを上から押して、メンテナンスユニットを引抜いてください。
- ・メンテナンスユニットのフィルターを取り出してください。



- ・フィルターを水洗いしてください。
- ・フィルター及びメンテナンスユニットを再取付けしてください。



- ・必要に応じて、中性洗剤等を使って表面のカルキ等を清掃してください。



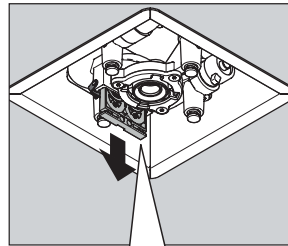
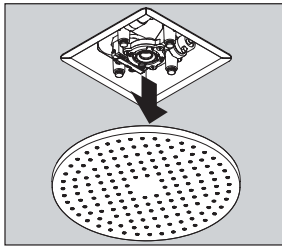
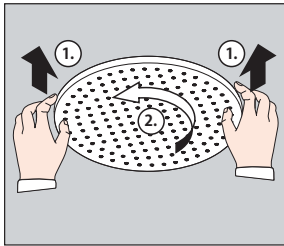
製品品番：35317xxx



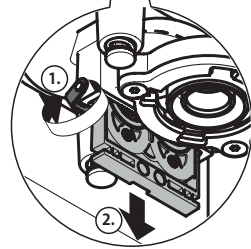
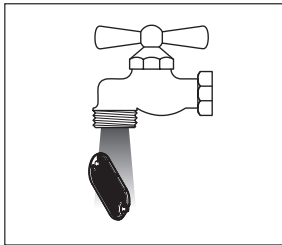
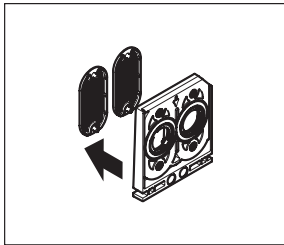
指示（重要）

定期的に、配管周りを点検し、水漏れや、がたつきがないか確認してください。製品に使われている部品の一部は、経年により劣化・摩耗するものがあります。

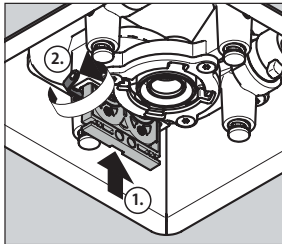
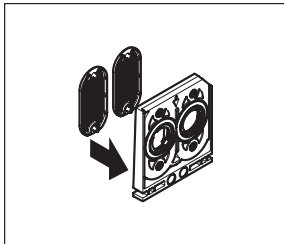
- ・シャワーヘッドプレートを取り外してください。
- ・内部金具のサイドにあるメンテナンスユニットを引抜いてください。



- ・メンテナンスユニットからフィルターを取り外してください。
- ・フィルターを水洗いしてください。



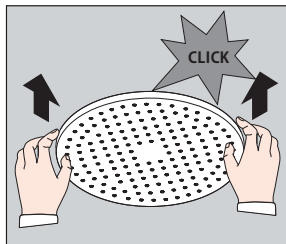
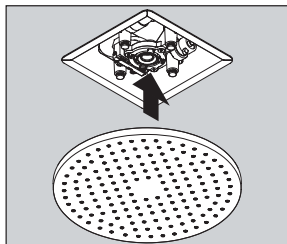
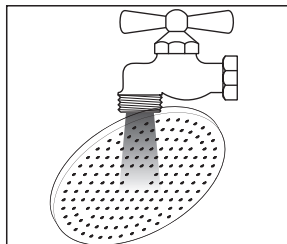
- ・フィルターをメンテナンスユニットに戻し、内部金具へ再取り付けしてください。



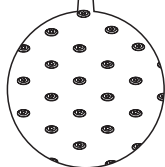
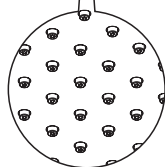
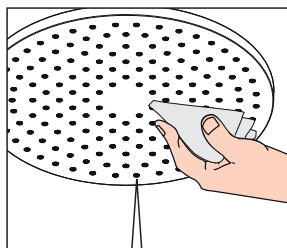
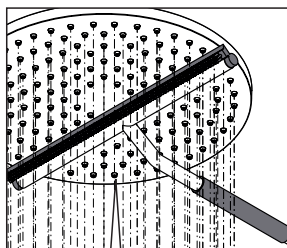
こんな時は

お手入れ

- ・シャワーヘッドプレートを水洗いしてください。
- ・シャワーヘッドプレートを再取付けしてください。



- ・必要に応じて、中性洗剤等を使って表面のカルキ等を清掃してください。



こんな時は

損傷や、器具の不具合を防ぐため、お手入れにあたっては、次の点にご注意ください。
不適切な取扱いによって発生した損傷は、製品保証の対象にはなりません。

- 酸性洗剤、塩素漂白剤を含有する洗剤はメッキを侵しますので、絶対に使用しないでください。
- 水栓の表面を傷つけるようなものは絶対に使用しないでください。
 - ・クレンザーや磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤
 - ・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど
 - ・研磨剤、スポンジパッド、マイクロファイバー布、化学スポンジなど研磨を目的とした洗剤や用具
- スプレー洗剤を使用する場合、洗剤溶液を直接水栓に噴きつけず、やわらかい布やスポンジなどに噴きつけて使用してください。
- 洗剤を使ってお手入れをした後は、十分に洗い流し、水栓に付着している洗剤を残らず取り除いてください。

修理を依頼される前に

次のような場合は、製品故障ではありません。

修理を依頼される前に、一度ご確認のうえ、それでも直らない場合は、取付販売店、又は弊社テクニカルカスタマーサービス、最寄の弊社アフターサービス会社までご連絡ください。

詳しくはアフターサービス（P57）をご覧ください。

症状	ここをお調べください	処置の仕方
オーバーヘッドから水が止まらない	ハンドルは止水位置になっていますか。	ハンドルを止水位置にしてください。
	ハンドルがカルキ、ごみなどで汚れていませんか。	カートリッジの清掃、または交換が必要です。 修理を依頼してください。
		止水後しばらくの間、シャワーから水滴が落ち続けますが、これはシャワーヘッド内に溜まっている水が落ちているだけで故障ではありません。 シャワーヘッド内の残水が無くなり次第止まります。
水が出ない	給水栓は開いていますか。	給水栓を開き、流量の調整をしてください。
水しか出ない	給湯器のスイッチは入っていますか。	給湯器の温度設定を確認し、十分な湯量、湯温を確保してください。

保証書（この説明書の裏表紙が保証書になっています。）

- 製品は保証書の内容にしたがって保証されています。取付日、お客様名、取付店名が記入してあることを確認してください。
- 製品の保証期間は取付日から2年間です。

補修部品の供給期間

補修部品の供給期間は、製品の製造中止から10年間です。

保証について

- 保証期間中は、規定にしたがい修理をさせていただきます。
保証期間内でも有償修理となる場合があります。
- 保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有償にて修理をさせていただきます。

消耗部品の交換

消耗部品（カートリッジ、パッキン等）が劣化すると、水漏れの原因となります。該当部品の交換により不具合は解消されます。

修理費用の内訳

修理費用は、出張作業費＋部品代＋部品手配費＋交通費で構成されています。

修理を依頼されるときは

●修理依頼先

<保証期間内>

ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまで（電話番号は裏表紙を参照ください）

<保証期間外>

お近くの弊社アフターサービス会社（連絡先は弊社ホームページをご覧ください。

<http://www.hansgrohe.co.jp>）

または、ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまで（電話番号は裏表紙を参照ください）

●ご連絡いただきたい内容

- | | | |
|-----------|---------------|----------|
| 1. 品番（8桁） | 2. 品名 | 3. 取付け年数 |
| 4. 不具合の状況 | 5. 住所、氏名、電話番号 | |

ご不明な点がございましたら、ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまで（電話番号は裏表紙を参照ください）お問い合わせください。

MEMO

MEMO

ハンスグローエ ジャパン株式会社

TEL: 03-5715-3054 <http://www.hansgrohe.co.jp>